

審査項目別運用表（公共建築工事）

【①監督職員】

審査項目	細 別	対象	評価対象項目
1. 施工体制	I. 施工体制一般	□	①作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。 ②品質管理体制が、書面に適切に記載されている。 ③安全管理体制が、書面に適切に記載されている。 ④現場の施工体制(品質管理、安全管理を含む)が、書面と一致している。 ⑤工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。 ⑥建設業退職金共済制度(建退共)の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われている。 ⑦元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。 ⑧現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。 ⑨工事看板、建設業許可票、労災保険、など標識を設置している。 ⑩設計図書にて指示した標準仕様書等を等現場事務所に備え付けてある。又は、現場代理人が、常時携帯している。 ⑪監督職員の指示事項が現場によく行き届いている。 □ ⑫その他 理由：
		□	(減点)該当すればd評価とする。 □ 施工体制一般に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 □ 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
評価			
a: 施工体制が優れている。 b: 施工体制が良好である。 c: 施工体制が適切である。 d: 施工体制がやや不適切である。 e: 施工体制が不適切である。			
該当項目が90%以上 a		①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。
該当項目が80%以上90%未満 b		② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満 c		③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100
該当項目が60%未満 d		

考查項目別運用表（公共建築工事）

【①監督職員】

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
1. 施工体制	Ⅱ. 配置技術者 (現場代理人等)	□	<input type="checkbox"/> ①現場代理人として、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> ②現場代理人として、監督職員への報告、協議等を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> ③契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> ④工事請負契約書第18条(条件変更)第1項(以下、「契約書第18条」という。)に基づく設計図書の照査を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑤書類及び資料が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> ⑥作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。 <input type="checkbox"/> ⑦工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> ⑧作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> ⑨主任(監理)技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。 <input type="checkbox"/> ⑩施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。 <input type="checkbox"/> ⑪施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> ⑫現場代理人及び主任(監理)技術者が、現場において腕章を着用している。 <input type="checkbox"/> ⑬頻繁に現場指導せずとも、順調に現場を進めている。 <input type="checkbox"/> ⑭その他 理由：
		□	(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
評価			
a: 配置技術者として優れている。 b: 配置技術者として良好である。 c: 配置技術者として適切である。 d: 配置技術者としてやや不適切である。 e: 配置技術者として不適切である。			
該当項目が90%以上	a	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。	
該当項目が80%以上90%未満	b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。	
該当項目が60%以上80%未満	c	③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100	
該当項目が60%未満	d		

考查項目別運用表（公共建築工事）

【①監督職員】

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①契約書第18条に基づく設計図書の照査結果について、協議を行っている。 <input type="checkbox"/> ②施工計画書が、工事着手前(計画内容に変更が生じた場合を含む)に提出されている。 <input type="checkbox"/> ③施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。 <input type="checkbox"/> ④施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。 <input type="checkbox"/> ⑤施工計画書に基づき、日常の出来形・品質の管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> ⑥施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。 <input type="checkbox"/> ⑦工事打合せ書等の工事記録の整備が、適時に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑧施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。 <input type="checkbox"/> ⑨一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑩現場内での整理整頓が、日常的に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑪使用する建築材料(以下「材料」という。)・設備機材(以下「機材」という。)の調達計画及び搬入後の管理が適切である。 <input type="checkbox"/> ⑫社内検査が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑬独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。 <input type="checkbox"/> ⑭低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> ⑮建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑯現場での作業環境(休憩所、安全通路の確保、換気、照度の確保等)の改善・向上に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ⑰適切な整理・清掃が行われ、施工時の残材、埃等がなかった。【解体を含む改修がある場合】 <input type="checkbox"/> ⑱関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に支障がなかった。 <input type="checkbox"/> ⑲その他 理由:
		<input type="checkbox"/>	(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
評価			
a: 施工管理が優れている。 b: 施工管理が良好である。 c: 施工管理が適切である。 d: 施工管理がやや不適切である。 e: 施工管理が不適切である。			
該当項目が90%以上……a		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。	
該当項目が80%以上90%未満…… b		② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。	
該当項目が60%以上80%未満…… c		③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100	
該当項目が60%未満…… d			

考查項目別運用表（公共建築工事）

【①監督職員】

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	II. 工程管理		<input type="checkbox"/> ①実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。 <input type="checkbox"/> ②現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。 <input type="checkbox"/> ③工程のフォローアップを実施し、請負者の責により関連工事及び施設利用者等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> ④現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。 <input type="checkbox"/> ⑤工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑥請負者の責による夜間や休日の作業がない。 <input type="checkbox"/> ⑦休日・代休の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑧近隣住民（施設管理者等を含む）との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑨工事日報を、適切に整備している。 <input type="checkbox"/> ⑩余裕をもって工期内に完成した。（10%以上短縮） <input type="checkbox"/> ⑪その他 理由：
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
評価			
a: 工程管理が優れている。 b: 工程管理が良好である。 c: 工程管理が適切である。 d: 工程管理がやや不適切である。 e: 工程管理が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満…… b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満…… c	③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100		
該当項目が60%未満…… d			

審査項目別運用表（公共建築工事）

【①監督職員】

審査項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策		<input type="checkbox"/> ①災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ②店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ③各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正指示している。 <input type="checkbox"/> ④安全教育・安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑤安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。 <input type="checkbox"/> ⑥新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。 <input type="checkbox"/> ⑧重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> ⑨山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑩仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> ⑪使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。 <input type="checkbox"/> ⑫工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑬過積載防止に十分に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ⑭安全衛生管理体制(図)や緊急連絡体制(図)が整備され現場事務所等に揚げられている。 <input type="checkbox"/> ⑮異常気象時等における工事内外に対する安全対策が十分とられている。 <input type="checkbox"/> ⑯施設内の工事において、不審者の侵入防止のため作業員が名札を着用している。 <input type="checkbox"/> ⑰その他 理由：
			(減点)該当すればc評価とする。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、法令遵守の措置内容に該当する場合。 (減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
評価			
a: 安全対策が優れている。 b: 安全対策が良好である。 c: 安全対策が適切である。 d: 安全対策がやや不適切である。 e: 安全対策が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。	
該当項目が80%以上90%未満…… b		② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。	
該当項目が60%以上80%未満…… c		③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100	
該当項目が60%未満…… d			

考查項目別運用表（公共建築工事）

【①監督職員】

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
2. 施工状況	IV. 対外関係	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ① 工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> ② 引渡し時に施設管理者等に対し、保守管理について適切な説明を行っている。 <input type="checkbox"/> ③ 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分りやすく周知している。 <input type="checkbox"/> ④ 近隣住民（施設利用者等を含む）対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。 <input type="checkbox"/> ⑤ 現場のイメージアップに、取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ⑥ その他 理由：
		<input type="checkbox"/>	(減点) 該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点) 該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
評価			
a: 対外関係が優れている。 b: 対外関係が良好である。 c: 対外関係が適切である。 d: 対外関係がやや不適切である。 e: 対外関係が不適切である。			
該当項目が90%以上..... a		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100	
該当項目が80%以上90%未満.... b			
該当項目が60%以上80%未満.... c			
該当項目が60%未満..... d			

考査項目別運用表（公共建築工事）

【①監督職員】

考査項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	□	①承諾図等が、設計図書を満足している。 ②施工図等が、設計図書を満足している。 ③現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 ④施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 ⑤出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 ⑥出来形の管理方法を工夫している。
		□	⑦解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 ⑧不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 ⑨その他 理由：
			(減点)該当すればd評価とする。 □ 出来形の管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。 (減点)該当すればe評価とする。 □ 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。
評価			
a: 出来形が優れている。 b: 出来形が良好である。 c: 出来形が適切である。 d: 出来形がやや不適切である。 e: 出来形が不適切である。			
該当項目が90%以上..... a	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満.... b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満.... c	③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100		
該当項目が60%未満..... d			

※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び 出来ばえ	II.品質 建築工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ①材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。
	工事比率	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ②品質確認記録の内容が、適切である。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ③躯体工事における施工の品質が、良好である。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ④内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑤不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑥工場自主検査記録の確認により、出荷許可を取った。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑦材料搬入毎に、設計図書との整合性を確認した。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑧監督職員等に受け入れ検査記録を提出し、確認を受けた。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑨試験方法について、先立って試験計画書を提出して実施し、結果について報告書を提出した。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑩解体物の資材毎の分別・処理方法が確認できる。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑪解体工事の埋設物の撤去状況及び記録が適切である。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑫解体工事の騒音・振動・粉塵対策が適切に行なわれ、工事記録写真で確認できる。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑬解体工事の養生や埋戻しが適切である。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ⑭その他
			理由:
			(減点)該当すればd評価とする。 <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員から文書による改善指示を行った。
			(減点)該当すればe評価とする。 <input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。
評価			
a: 品質が優れている。 b: 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上..... a			①「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。
該当項目が80%以上90%未満.... b			② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満.... c			③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100
該当項目が60%未満..... d			④ 評価対象項目数が2項目以下の場合は、全て該当してもc評価とする。

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

考查項目別運用表（公共建築工事）

【①監督職員】

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ.品質 電気設備工事		<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ⑤機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦品質計画書に基づき、機材の出来形・数量検収の実績がある。 <input type="checkbox"/> ⑧品質管理計画書が作成され、要求品質が管理され、達成されている。 <input type="checkbox"/> ⑨材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> ⑩設計図書の定める品質及び性能を有することを確認し、証明書を提出した。 <input type="checkbox"/> ⑪工場自主検査記録の確認により、出荷許可を取った。 <input type="checkbox"/> ⑫材料搬入毎に、設計図書との整合性を確認した。 <input type="checkbox"/> ⑬監督職員等に受け入れ検査記録を提出し、確認を受けた。 <input type="checkbox"/> ⑭試験方法について、設計図書を確認し、試験に先立ち試験計画書を提出し、実施した。 <input type="checkbox"/> ⑮試験結果について不備がないかを確認し、提出した。 <input type="checkbox"/> ⑯頻繁に指導せずに、品質管理が良好であった。 <input type="checkbox"/> ⑰その他 理由：
	受変電設備工事		
			評価
a: 品質が優れている。 b: 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a			① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。
該当項目が80%以上90%未満…… b			② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。
該当項目が60%以上80%未満…… c			③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100
該当項目が60%未満…… d			

※1. 目的物の品質の水準を評価すること。

※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

考查項目別運用表（公共建築工事）

【①監督職員】

考查項目	細 別	対象	評価対象項目
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ.品質 暖冷房衛生設備 工事 機械設備工事		<input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ⑤機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦品質計画書に基づき、機材の出来形・数量検収の実績がある。 <input type="checkbox"/> ⑧品質管理計画書が作成され、要求品質が管理され、達成されている。 <input type="checkbox"/> ⑨材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> ⑩設計図書の定める品質及び性能を有することを確認し、証明書を提出した。 <input type="checkbox"/> ⑪工場自主検査記録の確認により、出荷許可を取った。 <input type="checkbox"/> ⑫材料搬入毎に、設計図書との整合性を確認した。 <input type="checkbox"/> ⑬監督職員等に受け入れ検査記録を提出し、確認を受けた。 <input type="checkbox"/> ⑭試験方法について、設計図書を確認し、試験に先立ち試験計画書を提出し、実施した。 <input type="checkbox"/> ⑮試験結果について不備がないかを確認し、提出した。 <input type="checkbox"/> ⑯頻繁に指導せずに、品質管理が良好であった。 <input type="checkbox"/> ⑰その他 理由：
	工事比率		
評価			
a: 品質が優れている。 b: 品質が良好である。 c: 品質が適切である。 d: 品質がやや不適切である。 e: 品質が不適切である。			
該当項目が90%以上…… a	① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。		
該当項目が80%以上90%未満…… b	② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。		
該当項目が60%以上80%未満…… c	③ 評価値(%) = (評価数 / 対象評価項目数) × 100		
該当項目が60%未満…… d			

※1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。

※2. 目的物の品質の水準を評価すること。

※3. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。

--	--

考查項目別運用表（公共建築工事）

【①監督職員】

(創意1/2)

考查項目・細別	評価対象項目	
5.創意工夫	<p>■準備・後片づけ関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p>
		<p>詳細評価内容:</p>
	<p>■施工関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取組み</p> <p><input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p>
		<p>詳細評価内容:</p>
	<p>■品質関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>理由:</p>
		<p>詳細評価内容:</p>

審査項目別運用表（公共建築工事）

【①監督職員】

(創意2/2)

審査項目・細別		評価対象項目
5.創意工夫	■安全衛生関係	<input type="checkbox"/> 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫、 <input type="checkbox"/> 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 <input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由：
	詳細評価内容：	
	■施工管理関係	<input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工計画書または写真記録等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫 <input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用 <input type="checkbox"/> (BIMの活用 前項と合わせて4点)※前項にチェックがあるときのみ <input type="checkbox"/> CALSを活用した施工管理の工夫 <input type="checkbox"/> (情報共有システムの活用 前項と合わせて2点)※前項にチェックがあるときのみ <input type="checkbox"/> その他 理由：
詳細評価内容：		
■その他	<input type="checkbox"/> <新技術活用>※新技術に関する下記3項目での加点は最大4点とする。 <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、試行技術を活用した。(2点) <input type="checkbox"/> 活用した試行技術が少実績優良技術もしくは、当該工事において発注者による活用効果調査結果の総合評価点が120点以上の場合。(2点) <input type="checkbox"/> NETIS登録技術(試行技術を除く)のうち、『有用とされる技術』を活用するか、『有用とされる技術』以外の技術を活用した結果、当該工事において発注者による活用効果調査の総合評価点が120点以上の場合。(4点) <その他> <input type="checkbox"/> その他 理由： <input type="checkbox"/> その他 理由：	
詳細評価内容：		
(最大 7点)		

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
 ※2. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが、項目により2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。
 ※3. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。
 なお、主任監督員が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。
 ※4. レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があつた項目を詳細評価内容欄に記載する。